企画・制作／中日新聞広告局

私たちにできること。

×旅するキモチ! 東日本大震災被災地支援企画 2013年は、東北へ行こう!

トークショー

昨年12月16日、名古屋市中区栄・中日パレスで行われたトークショーでは、被災地の現状報告とともに、東北を元気づけるための観光の提案、健康の秘訣について語られた。

第1部 被災地の現状と復興支援活動の報告

飯尾 震災から1年9ヶ月が経ったが、これからは心のケアが必要になります。一番良いのは観光に行ってもらい、色んな話をしたり、引き出したりしていくことです。

成ヶ澤 震災当日三陸鉄道の本社に勤務していました。地震は強いというより長いという印象。2日前にも地震と波がありましたがその際は恐怖心も警戒心が徐々に高くなり、6mになったときも堤防があるから大丈夫だと考え、その後の惨事は予想できませんでした。美しい駅の中には、何もなくなってしまったところもあります。震災直後は国道が瓦礫で埋まっていたので、地元の方は線路を歩いていました。その姿を見て私どもはいち早い復旧を決断、早いところで震災の5日後に運転を再開しました。"復興支援列車"と名づけ、しばらくは運賃無料で走らせました。また当社では「被災地フロントライン研修」を実施、これは社員らが観光客を案内し、被災地の現状を知っていただくのとともに、経済の活性化に寄与しようという活動です。一年で3名の参加様をご案内しました。平成26年4月には全線再開の予定です。

中村 私たちは被災地を訪問しラジオ体操をするという活動をしました。現地でラジオ体操をすると、皆さん笑顔になるんです。仮設住宅には知り合い同士がいるとも限らず、ラジオ体操がコミュニケーションのツールになることを痛感しました。また震災前から行っている乳がん患者への体操指導も行いました。このキャラバンを通じて本当に多くの笑顔と、東北の人たちの芯の強いたくましさを見られてうれしかったです。

山崎 中学校へ慰問に訪れましたが、子どもたちはとても元気でした。ただプライバシーは全くといっていいほどありませんでしたね。いずれ東海大地震が来るという話がありますので、東日本大震災の教訓を生かし、同じことを繰り返さないように準備をしなければいけません。私自身も周りの人たちに伝えていきたいと思います。また、東北へ足を運ぶことで、地元が活気付きますので、ぜひ皆さんも東北へ出かけてみてください。

中村格子先生
医学博士、整形外科医。国立スポーツセンターメディカルセンター医師、ベストセラー「楽はスゴイ!大人のラジオ体操」(講談社)著者。岩手県出身であり、被災地3県へのラジオ体操を通じた支援活動を継続。

第一部では南山大学の羽田祐貴君と名古屋工業大学の土川貴さんから、大学生による支援活動の報告も行われた

第二部では中村先生指導によるラジオ体操も行われた

愛知県立三好養護学校高等部の生徒による作品も展示

会場の中日パレスには多くの来場者が足を運んだ

北東北三県名古屋合同事務所 所長 岩渕謙悦氏

三陸鉄道 事業本部 成ヶ澤亨氏

第2部 東北の名所・グルメ旅と健康の秘訣

岩渕 震災以降、平泉が世界遺産に登録されたことにより岩手県の観光の水準は元の状態に近づきつつあります。一方で被災地全体はまだ半分という状況です。ホテルや旅館の被害が大きく、沿岸部では194のホテル・旅館のうち115の施設が被災、最近は営業再開をしているところも増えてきており、平成25年の4月には9割ぐらいお戻るのではと思います。

仮設の商店街も立ち並ぶようになりましたので、観光地へ足を運ばれた際は、商店街にも立ち寄ってみてください。現在「復興応援バスツアー」が企画されています。これは新幹線駅のある内陸部から沿岸を結ぶので、コースには震災の語り部が必ずつくようにしています。被災地支援金として500円が寄付をいただくのも特徴です。

中村 東北には仙台七夕まつり、山形花笠まつり、秋田竿燈まつり、青森ねぶた祭、盛岡さんさ踊り、福島わらじまつりがあり、これらをまとめた"東北六魂祭"では、リオのカーニバルのようにすべての祭りが見られます。また一つづつの祭りを見てまわっても一週間くらいですべてを見られます。東北には温泉もたくさん。祭りと温泉めぐりを組み合わせるのもおすすめです。

山崎 東北はとても住みやすく食べものもおいしい。(楽天時代)一年間いましたが、休みの日にはドライブへも出かけました。温泉が非常に良くて、オフのときに体を休めに行っていましたね。

中村 東北の旅を元気に楽しむためのお話を。乗り物ずっと膝を曲げている、目的地に着いたときにパッと立てません。長い時間乗るのであれば時々膝を動かしてください。歩き疲れたら、2個のゴルフボールをテープで巻いたものを、足の裏で転がすのもおすすめです。旅には、健康保険証、処方薬、体温計、血圧の治療中の方は簡易血圧計などもお忘れなく。東北の夜は夏でも冷えますので、羽織れるものが一枚あるといいと思います。

山崎 年に半分は遠征にお出かけでホテルに宿泊するのですが、加湿には気を配っていました。ホテルによっては加湿器の貸し出しもありますので利用するのも一案です。

飯尾 被災地の人は対話を求めています。旅はその好機。現地の人と、現地の言葉で触れ合ってみてください。

山﨑武司選手
中日ドラゴンズ選手。1968年生、愛工大名電→中日(1987)→オリックス→楽天→中日(2012～)。プロ野球選手として施設慰問などボランティア活動を積極的に行う。楽天時代に被災し、移籍後も被災地支援を続けている。

トークショーの最後は山崎選手のユニフォームも当たる抽選会を開催した

司会 白沢みき

中日新聞 論説委員 飯尾歩

春はすぐそこに

東北の花見へ行こう!

トークショーでは、被災地を元気づけるためには、「東北へ出かける」ことが大切だという提案がありました。まもなく春を迎える東北の桜を見に、旅行の計画を立ててみませんか。

福島県三春町
三春滝桜

高さ12m、根回り11m、枝張りは北へ4.6m、東へ10.7m、南へ13.9m、西へ14.5mの規模になる、日本を代表する桜の巨木の一つ。樹齢1000年以上といわれるベニシダレザクラは大正11年に国の天然記念物の指定も受け、岐阜県の薄墨桜とともに東西の横綱に位置づけられている。開花に合わせてライトアップも行われるので、詳しくは下記まで問い合わせを。

例年の見ごろ：4月中旬～下旬
問い合わせ：☎0247-62-3690
(三春町観光協会)

青森県弘前市
弘前公園

ソメイヨシノやヤエベニシダレなど様々な品種の桜約2600本余りが競演。公園内には慶長16(1611)年に完成した弘前城があり、天守の白壁と桜のコントラストが美しい。

例年の見ごろ：4月下旬～5月上旬
問い合わせ：☎0172-37-5501
(弘前市立観光館)

秋田県仙北市
角館

歴史ある武家屋敷が建ち並ぶ城下町・角館(かくのだて)。内町では、樹200年近い屋敷の黒板塀に垂れ下がるしだれ桜を見ることができる。桧木内川堤のソメイヨシノも見事。

例年の見ごろ：4月中旬～5月上旬
問い合わせ：☎0187-54-2700
(角館町観光協会)